

# 宮代地区まち協通信

第100号

発行日

令和 4年4月1日

2022年



南宮大社の“真”

撮影；福本 莞さん

## 「桜」

岐阜県揖斐郡池田町霞間ヶ溪

春の訪れと共に、溪流沿いに山桜・ソメイヨシノ・しだれ桜など7～8種類 約1500本の桜が一斉に咲き誇ります。

桜の花が咲き乱れる様子は、遠くから見ると、まるで霞がかかったように見えることから「霞間ヶ溪（かまがたに）」と呼ばれるようになりました。



## 「まち協通信」100号記念に寄せて I

No1～No52編集者 富田 保

## まち協通信 100号記念特集

### 目次

- 「まち協通信」100号  
記念に寄せて I
- 写真で見る100号
- 文芸の広場  
中山社 北野俳句会
- 「まち協通信」100号  
記念に寄せて II
- 編集後記
- ♣今月の行事予定は  
HPを確認下さい

平成24年12月8日「宮代地区まちづくり協議会」は設立総会を開催（事務局；公民館）。平成25年2月「まち協通信」1号発行。平成25年4月「まちづくり協議会」始動。平成25年7月「まち協通信」2号発行。平成26年4月規約を改正し組織を見直し、「まち協通信」5号発行。

平成29年4月「公民館」は「宮代地区まちづくりセンター」に呼称変更し、「まち協通信」40号を発行。平成30年4月の「まち協通信」52号に至るまで広報活動の推進に努めてきました。以来この令和4年4月で累積100号の発行となります。

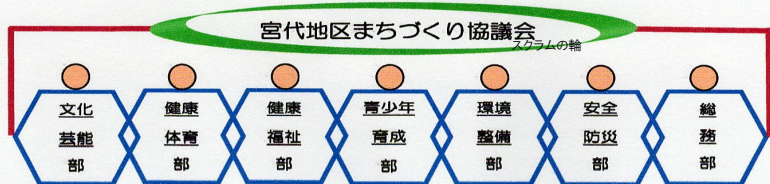
然し「まちづくり活動」の輪はまだまだ小さいようです。「まちづくりセンター」に於ける活動は更なる

発展の余地はあるように思います。

「まちづくり協議会」の理念は、「宮代地区まちづくり協議会の願い」や「同あらし」にあります。何れもHPに掲載してありますので確認をお願いします。

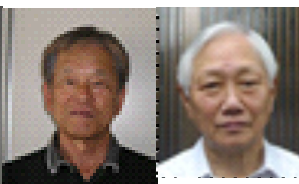
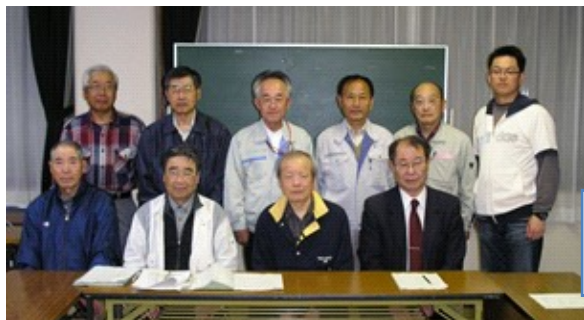
「まちづくり活動」は老若男女、大人子ども人がいる限り必要な地域活動です。又、広報誌は協議会の「旗印」として活動の拠り所でもあります。たくさんの方々の英知でより一層の充実することを願っています。

【己が善根とする故に福を感ずること能わず、愛ある郷に出遇うこと無きなり】





「まち協通信」第1号(平成25年2月発行)～第100号(令和4年4月発行)



第2号(平成25年7月号)  
まち協 新役員理事



第5号  
(平成26年  
4月号)  
乳幼児  
家庭学級



第5号  
(平成26年  
4月号)  
歴史講座



第24号(平成27年12月号)  
愛鳥会 巣箱掛け



第27号(平成28年3月号)  
ゴミ有料化説明会



第43号(平成29年7月号)  
花壇整備



第40号(平成29年4月号)  
いきいきふれあいサロン



第45号(平成29年9月号)  
さわやかスポーツ大会



第46号(平成29年10月号)  
夏祭り(宮代ソーランつばき)



第50号  
(平成30  
年2月号)  
ミニ門松  
作り



第47号(平成29年11月号)  
ふれあいスポーツ





第51号(平成30年3月号)  
千之子ども教室 歴史探訪



第53号(平成30年5月号)  
まちづくり協議会 特別総会



第58号(平成30年10月号)  
防災訓練 避難所間仕切り



第63号(平成31年3月号) 交通安全大学校



第64号(平成31年4月号)こいのぼり製作



第67号(令和元年7月号) 青少年の健全育成を語る会



第70号(令和元年10月号) ふれあいスポーツ



第72号(令和元年12月号) 宮代文化祭 薙刀



第77号(令和2年5月号) 連合自治会総会



第80号(令和2年8月号)  
トウモロコシ収穫



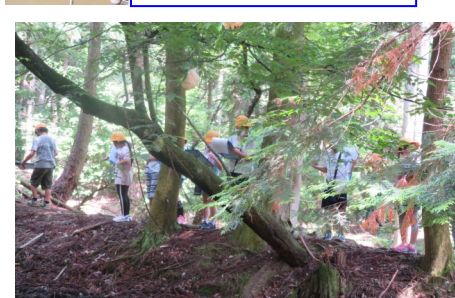
第82号(令和2年10月号)  
第2回ワークショップ



第85号(令和3年1月号)  
お便り通信



第87号(令和3年3月号)  
凧あげ大会



第91号(令和3年7月号)  
モリアオガエルのたまごを見に行こう



第96号(令和3年12月号)  
第62回宮代文化祭



第97号(令和4年1月号)  
文化講演会 浄瑠璃上演



\*窓よりの 光が部屋に 日脚伸ぶ  
大羽 志津子

\*ひいな膳 祖母の小皿も 賑わいて  
清水 るり



\*彼岸入り 西へ西へと 響く鐘  
傍島 法苑

\*飲びが <sup>せな</sup>背を覆いし ランドセル  
野口 浩子



まち協通信の編集に協力していただいた方々と編集担当者の紹介



福本 莞さん 巻頭の写真提供 第73号～	高橋 弘美さん 主要な記事を 投稿	大津 彰さん 「南宮山とその周 辺の陣跡」を寄稿	藤塚 久勝さん 「南宮大社宝物殿 のお宝」を寄稿	中川 敏美さん まち協HPを改 良・改善	富田 保さん 第1号～第52 号編集者	奥浦 則行 第53号～第 100号編集者
----------------------------	-------------------------	--------------------------------	--------------------------------	----------------------------	---------------------------	----------------------------

## 「まち協通信」100号記念に寄せて II

まち協通信・広報事務局 奥浦

「まち協通信」は平成25年2月に第1号を発行し、令和4年4月で第100号になりました。これもひとえに各自治会を始め各団体や歴代の協議会役員と、多くの住民の皆様のご協力のおかげと心より感謝致します。

振り返ると当初の通信は、不定期の発行でありましたが、まちづくり協議会のありようと記事・写真を掲載してまいりました。第5号（平成26年4月）からは、1回/月の発行が定着し、第40号（平成29年4月）からは、現在のA3両面版となり今月の第100号まで継続しています。

現在の通信は、活動の内容を紹介する記事を主としていますが、まちづくり協議会のHPも昨年7月からメニューを増やし見やすくし、表紙のQRコードから見られるようにしました。これからも、住民の皆様の広報誌として、第200号へ繋がることを願っています。

は多くの方が、ふれあうように密になり行事に参加してい

編集後記：★1月に発令されました「まん延防止重点措置」は3月21日に終了しました。★今回のコロナ第6波では感染力が極めて強いオミクロン株により、年明けから急激に感染が拡大し、その広がりは初期は20代・30代の若年層がその後10代以下の子ども高齢者という順番で広がったことが特徴のようです。★今年のはがきの名文コンクールに、2才の子どもに宛てて母親が書いた言葉が寄せられています。〈マスクのない世界をこの子は知らずに育つのか。いつか…マスクのない、弾ける笑顔に囲まれて過ごす日常が訪れますように〉★2年前からのマスク姿の日常、早くコロナが収束する日を笑顔で迎えたいものです。

4月・5月(予定)の休館日  
4月 5日(火)・12日(火)  
19日(火)・26日(火)  
5月 2日(月)・3日(火)  
4日(水)・5日(木)  
10日(火)・17日(火)  
24日(火)・31日(火)

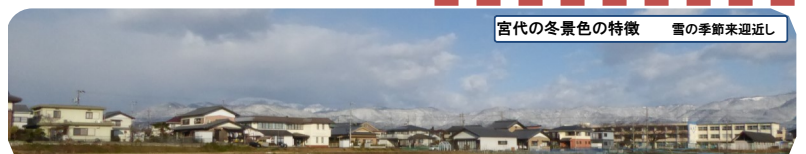


### 編集・発行

〒503-2124  
不破郡垂井町宮代664番地4 宮代地区まちづくりセンター  
TEL・FAX: 0584-22-1010



宮代地区まちづくり協議会 西川 一明  
E-mail: miyashirokou@town.tarui.lg.jp



宮代の冬景色の特徴 雪の季節来迎し

紙面充実へ皆さまのご意見をお寄せ下さい